
QA7-7 事故直後から現在までの土壌、食品のプルトニウム及び放射性ストロンチウムの測定結果は、どのようになっていますか。

A

- ① 土壌については、ごく限られた地域を除いて、過去の大気圏内核実験の影響の範囲内にあります。
- ② 食品については、一部の試料から放射性ストロンチウム（ストロンチウム 90）が検出されましたが、いずれも事故以前と同じ範囲内でした。プルトニウムは検出されていません。

統一的な基礎資料の関連項目

下巻 第7章 63 ページ「プルトニウム、ストロンチウム（福島県東部、広域）」

下巻 第7章 64 ページ「プルトニウム（福島県）」

下巻 第8章 74 ページ「影響を考慮する放射性核種」

出典：①放射線による健康影響等に関する統一的な基礎資料・下巻第7章 環境モニタリング 63 ページ「プルトニウム、ストロンチウム（福島県東部、広域）」、64 ページ「プルトニウム（福島県）」及び②厚生労働省「食品中の放射性ストロンチウム及びプルトニウムの測定結果」より作成

出典の公開日：①平成 25 年 3 月 31 日、②平成 25 年 11 月 8 日、平成 26 年 5 月 23 日、平成 26 年 8 月 22 日、平成 27 年 5 月 15 日、平成 27 年 7 月 31 日、平成 28 年 6 月 3 日、平成 28 年 8 月 19 日

本資料への収録日：平成 29 年 3 月 31 日